

(様式2)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和5年度】

※1~6:所管課記入、7:指定管理者記入、8~9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	建設部都市まちづくり課(松本建設事務所)
指定管理者	TOY BOX

1 施設名等

施設名	長野県松本平広域公園	住所	松本市神林5300
		電話	0263-57-2211
		ホームページ	https://shinshu-skypark.net/

2 施設の概要

設置年月	昭和(平成)令和6年4月	根拠条例等	長野県都市公園条例
設置目的	住民福祉の増進に寄与することを目的として、一般住民にスポーツ及びレクリエーションの場を提供するため。		
施設内容	競技スポーツゾーン 陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、団体の森、ピクニック広場、マレットゴルフ場 ターミナルゾーン やまびこドーム、東管理棟、やすらぎ広場、イベント広場、大型木製遊具、展望台、修景池、里の水景、バーベキューピット、親水広場 ファミリースポーツゾーン 南管理棟、サイクルセンター、ランニングステーション、パターゴルフ場、大芝生広場、遊具、ニュースポーツ、ミニ滑走路 野と花のゾーン 展望広場、ワイルドフラワー園、玉石広場、風の丘 花のプロムナードゾーン バラ園、花木の小径 みどりのプロムナードゾーン ストリートバスケットコート、クライミングウォール、壁打ちテニスコート みどりの交流ゾーン 総合球技場(サンプロアルウィン)、芝生グラウンド、多目的広場、マレットゴルフ場 開園面積:141.6ha		
利用料金	有料施設:陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、総合球技場、芝生グラウンド、やまびこドーム、ランニングステーション、東管理棟、パターゴルフ場、宿泊施設(施設により料金は異なる。)		
開所日	年中無休		
開所時間	8:30~22:00		

3 現指定管理者前の管理運営状況

期間	管理形態	管理受託者又は指定管理者等
~平成17年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	財団法人長野県公園公社
平成18年度~20年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	TOY BOX
平成21年度~25年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	TOY BOX
平成26年度~30年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	TOY BOX
平成31年度~令和5年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	TOY BOX

4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	TOY BOX	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日(5年間)
選定方法	公募(応募者数:1)・非公募(随意指定)		

5 指定管理料(決算ベース)

令和5年度(A)	令和4年度(B)	差(A)-(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
411,815千円	417,250千円	-5,435千円	
		増減理由	コロナ対策経費の増額分が減少したため。

6 指定管理者が行う業務

(1) 都市公園(建物、備品等を含む)の維持管理に関する業務及びこれに付帯する業務
(2) スポーツ施設等の利用許可及び利用料金に関する業務並びにこれに付帯する業務

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】 (単位:人、件、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	36,766	43,182	26,527	42,323	31,020	32,091	64,522	32,046	14,224	6,089	5,664	34,738	369,192
令和4年度(B)	25,728	56,520	41,834	39,409	16,911	38,713	40,466	25,149	5,589	5,558	4,719	16,377	316,973
(A)/(B)	142.9	76.4	63.4	107.4	183.4	82.9	159.4	127.4	254.5	109.6	120.0	212.1	116.5
増減要因等	減少要因:庭球場、閉場により(△6,100)、体育館、閉館により(△11,900)、陸上競技場、閉場により(△33,000) 増加要因:陸上競技場閉場により大会等が補助競技場にて開催されたため(+9,200)、総合球技場、コロナ禍明けで会議利用が増、Jリーグの試合数増により(+17,900)、やまびこドーム、大型イベントの誘致、スポーツ・会議室利用増で(+72,600)、東管理棟認知向上による新規利用により(+1,570)												

(2) 利用料金収入 (単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	5,574	8,407	4,098	6,715	4,203	5,016	7,296	6,003	2,911	1,596	1,736	6,938	60,493
令和4年度(B)	3,885	6,619	4,709	6,007	2,940	5,432	5,192	5,217	1,971	1,536	1,418	3,009	47,935
(A)/(B)	143.5	127.0	87.0	111.8	143.0	92.3	140.5	115.1	147.7	103.9	122.4	230.6	126.2
増減要因等	減少要因:庭球場、閉場により(△1,800)、体育館、閉館により(△1,300)、陸上競技場、閉場により(△2,900) 増加要因:陸上競技場閉場により大会等が補助競技場にて開催されたため(+500)、総合球技場、コロナ禍明けで会議利用が増、Jリーグの試合数増により(+6,800)、やまびこドーム、大型イベントの誘致、スポーツ・会議室利用増で(+10,900)、東管理棟認知向上による新規利用により(+600)												

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
有	陸上競技場(役員室)・体育館(第1・第2・一部利用)・総合球技場 条例に則した見直し

(様式2)

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
令和5年度(A):366日 令和4年度(B):365日	令和5年度(A): 8:30~22:00 令和4年度(B): 8:30~22:00	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	

(5) サービス向上のため実施した内容

・近隣小学校の寄付金をもとに生徒(卒業生)及びご家族等の皆様と花苗の植付けイベント一人一苗を開催し景観向上と地域交流を図った。
・インターンシップやジョブチャレ(若年未就労者支援)、異業種体験研修を行った他、「ごっこプロジェクト・芝生整備」などの新しい取組みも展開し、体験や見学の場を提供した。
・やまびこドームを中心に開催した野外活動の道具・用具の職人の体験会・トークイベントなどの企画「ALPS OUTDOOR SUMMIT」に協力し新たな賑わい創出に繋げた。
・サンプロアルウインの芝生の無料開放イベントを県と協働して行い、普段なかなか利用できない芝生を一般開放した。
・ピクニック広場など園内の放送が届かない場所を無くすため調査を実施し放送設備の追加を行った。また、園内放送のレコーダーを更新し一元化すると共に録音時間に制限があった園内・館内放送を改善し有事の際などに備え放送設備の充実を図った。

(6) その他実施した取組内容

・清掃管理業者によるボランティア清掃を園内4回・冬季期間(12月~3月)競技スポーツゾーン週1回実施し、園内及び周辺の景観美化の維持保全に努めた。
・広大な公園のため、従来無線によりネットワーク構築を行っていたが、落雷などによるネットワーク不具合などが頻発していた。防犯カメラや通信網に支障がなくなるよう、光回線をVPN化することで安定したネットワークを構築した。
・東屋やベンチなど長寿命化調査においてC判定の公園施設について、対応策を県と協議しながら担当を棲み分け、改修を行なうことでリスク管理を徹底し公園の安心安全に努めた。
・ターミナルゾーン連絡橋スロープを安全に通行いただくため、昨年実施したカーブミラー設置対策の他に、上り側・下り側双方に回転灯とスピーカーを設置し、より細やかな安全対策を行った。

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

・13号トイレ近くにもドッグステイを設置して欲しい。⇒13号トイレ横にドッグステイを制作・新設した。
・外灯は暗くなってから点灯するのではなく薄暗くなったら点灯する設定にしてください。⇒タイマー設定の見直しを行い点灯時間を調整した。
・スタジアムにトイレ内の配置案内を設置して欲しい⇒トイレ内の基数や配置が分かりやすい案内板をトイレ入口に設置した。
・犬の糞が所々落ちています。管理者の方が片付けて下さっていると思いますが、マナーを守れない飼い主がいて心が痛みます。
⇒通常巡回時等における清掃の他、犬を伴ったゴミ拾いのボランティア活動等(自主事業:「伴に歩こう(ワンダフルお散歩ゴミ拾い)」)を実施来園者・飼い主に向けたマナー啓発活動を行った。

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ●協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、年間維持管理計画に従って管理運営を実施したほか必要に応じて県と打合せのうえ協議を行い、臨機応変な管理運営を行った。 ●防災訓練(2回/年)AED救命救急講習などの他、造園施工管理技士・芝草管理技術者などの資格取得や自治体スタジアム視察・主要スタジアム研修会等に課題意識を持ち視察するなど公園スタッフとしての意識向上に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、適正な管理運営を実施したと認められる。 ・各種講習会等の実施や公園管理向上のための資格取得等、公園スタッフのスキルや意識向上に努めている。 	A
平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ●競技スポーツ施設利用者調整会議を実施し、公正な施設利用機会の提供を図った。 ●ホームページや多くの人が閲覧しているインスタグラム・facebook・Xを複数のスタッフで随時更新、色々な視点での投稿をすることで幅広い世代の方へ平等に広報した。 ●園内の放送が届かないエリアに放送設備を追加し公園利用者にお知らせ等の園内放送を行い平等な利用の確保に繋げた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者調整会議を行うことで、公正な利用機会を提供し、公園の平等利用に努めた。 ・ホームページ、インスタグラム、Xなどを随時更新し、幅広い人が平等に利用できるような広報を行った。 ・園内放送設備を追加することで、公園の幅広い範囲で利用者が必要な情報を得られようとした。 	A
利用者サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ●蜘蛛の巣の発生が多いトイレ等の施設を中心に、清潔感を維持できるよう防止対策として蜘蛛の忌避剤散布(年2回)を行い利用者満足の向上に努めた。 ●通常の巡回の他、各施設の窓口スタッフが定期的に最寄りのトイレ巡回、県と協力し夜間巡回の実施を強化し悪戯被害の予防の取組みを行った。 ●補助競技場の利用が多くなり隣接するマレットコースからのボールの接触等による事故防止対策が必要となったため安全柵の設置を行い譲り合える環境とした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・悪戯や汚れが目立ちやすいトイレ等の施設は巡回強化や薬剤散布等を行うことで、利用者が気持ちよく公園施設を利用できるよう努めた。 ・施設利用の増加など公園の利用状況を適切に把握し、利用者に危険が及ぶ前に予防策を講じるなど、利用者の安全に考慮した取り組みが実施されたと認められる。 	A
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ●リビングガーデンハウスの認知度向上・利用促進として「一日限定リビングハウスガーデンでBBQをしよう」「フィットネス教室」など施設利用の催しを実施した。 ●犬のフン放置等の問題を受け、ゴミ拾いとマナー啓発のため「伴に歩こう」を開催。公園美化とマナー向上に努めた。 ●県及び総合競技場照明改修工事受注業者と共催し「けんせつ現場見学会」を実施し、小中学生を対象に観覧室や操作室の見学、新しい技術のLED照明の操作に触れるなど学びの場を提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率の低い施設では、幅広い内容の催しを実施し、利用促進に取り組んでいる。 ・公園の賑わい創出だけでなく、利用者が気持ちよく利用できるような公園美化の観点にも着目して自主事業が企画されている。 ・工事中の施設を利用したイベントを開催し、通常時では企画できないような自主事業で公園の魅力発信に繋げている。 	A
職員・管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ●常勤職員:38名、非常勤職員:4名、計42名 ●仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行うとともに、事件事故・クレーム対応など運営本部と連携し体制を強化して対応した。 ●有資格者による施設点検を適宜実施した。また、芝草管理技術者や公園管理運営士、遊具点検講習受講者等の資格者のチェックにより、効率よく安心・安全な公園に努めた。 ●各ゾーンに設置のネットワーク監視カメラを4基追加設置し合計44基を常時運用・一括監視・オフラインカメラ28基を新規設置し、安全及び防犯の向上に努めた。 ●バラ・花木・植物等の専門知識を有したスタッフが管理する事でバラ園や花木を充実させ魅力ある公園管理づくりが実践できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員を適正に配置するとともに、クレーム対応などについても体制を強化するなど利用者の立場に立った適切な体制が認められる。 ・施設管理、植物等、複数の専門分野からなる組織の特徴を生かし、各種有資格者を適正に配置する他、監視カメラ追加による一括監視を行うなど、効率を重視し安心・安全な公園管理を行っている。 ・公園利用者から好評のバラ園等では、植物の専門知識を有したスタッフが従事することで更なる魅力向上に取り組んでいる。 	A
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ●本業と自主事業の収入合計514,321千円に対し、支出の圧縮を図り支出合計507,660千円とした。結果、収支差額は6,661千円となり、堅実な運営を行うことが出来た。 ●DIM修繕を行うことによりコスト削減を図り、外注費を抑える事が出来た。(概算外注費用比-4,885千円) ●陸上競技場等の工事により収入減の要因はあったものの、新規利用者との綿密な打合せを実施し、昨年度より12,558千円の増収となり良好な状況となるよう管理した。 ●提案書人件費予算93,590千円に対し、R5年度実績113,685千円(増減理由:継続雇用によるベースアップ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱費、人件費の高騰が続く中で、DIM修繕による支出の削減や新規利用者獲得による収入の確保を図り、堅実な運営ができています。 	B
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ●広大な公園のためネットワークに支障が無くなるよう無線から光回線(有線)をVPN化することで安定した通信環境を構築した。 ●空港連携として花マップ設置・ハンギングバスケット展示・空港カード配布を実施し新規公園利用者の開拓と魅力発信を行った。また、ミニ滑走路を利用した「秋空に飛行機をお見送りしよう」を開催。SNSも活用して公園の啓蒙を行った。 ●有料施設利用者数も前年比約5万人増の36.9万人となり多くの方にご利用いただけた。 ●陸上競技場、体育館等の園内整備工事との連携を図り工事が円滑に進むよう打合せをすするとともに、工事エリアを記載した内容のパンフレットに更新し、公園利用者へ周知されるよう対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通信環境の向上等、公園利用者の立場に立った環境整備やまつもと空港と協力した各種イベントの開催など幅広い分野での賑わい創出が取り組まれている。 ・SNSの活用や園内整備工事に関する情報周知に努めるなど、公園利用者がより利用しやすい管理運営が行われていると認められる。 	A

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
施設の管理運営の課題	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の多様化によるモラル・マナーの低下への対策 ●長寿命化調査を元に老朽化する施設・備品に対する予防的修繕体制の構築 ●継続した大型イベント事業、販売事業等の新規自主事業による賑わい創出と利用の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方々が利用する空間と施設を有する松本平広域公園は県民の貴重な財産であるため、指定管理者と連携を図りながら各施設の長寿命化対策を実施する。 ・指定管理者と連携し、SNSを活用するなどして不適切な公園利用対策やモラル、マナーの啓発を含めた広報活動の取組を進めていきたい。 ・指定管理者の自主事業を共催・後援することで後押しし、維持管理の負担軽減に努め、さらなる賑わい創出や魅力向上など図っていきたい。

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

【実施年月日:令和3年11月10日】

第三者評価における指摘・意見等	管理運営等への反映状況	
	指定管理者	所管課
【施設目的に沿った管理運営】・広い公園にも関わらず定期的な点検が行われ、良好な施設管理がされている。 ・サッカー場(ピッチ)の芝生について他チームから良好な評価を受ける等、良好に管理されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き定期的に点検等を行い良好な施設管理を行った。 ・芝生を含む施設管理において、利用者より良好な評価を頂けるよう管理した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者は責任感と誠意をもって、質の高い維持管理にあたっています。 ・引き続き、適切な管理運営に努めるよう指導、助言を行っています。
【平等な利用名確保】・利用調整会議を設けることで、平等な利用が確保されるよう運営されている。 ・松本に位置する公園ということで、利用者が中信地域居住者に偏りがちである。長野県の施設であることから、幅広い県民への発信を行う必要があるのではないかと。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用調整会議を開催し平等な利用の確保を行った。 ・長野県の施設として、利用者が中信地域居住者に偏らないよう、SNS(Instagram、Facebook、X)等を、さらに活用し幅広く発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者と協力し、広域的に公園の魅力伝えるべく、情報発信の一層の充実に取り組んでいます。
【利用者サービス向上の取組】・DIM(Do It Myself)による不具合箇所修繕の即時対応など、利用者の安全を考慮した対応がなされている。 ・犯罪や風紀に関わる苦情等については、より積極的な対応をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・DIM(Do It Myself)による不具合箇所修繕の即時対応など、利用者の安全を考慮した対応を行った。 ・犯罪や風紀に関わる苦情等について、管理者全員が情報を共有し通常巡回の他、夜間巡回等を積極的に実施して対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不具合箇所の修繕を引き続き迅速に実施するようお願いしました。 ・犯罪や風紀等に関わる苦情等について、指定管理者全体での情報共有や、迅速な対応を指導しました。
【自主事業】 ・自主事業を行う際、必要な協議等も行われている。 ・計画書で予定された事業は基本的にすべて実施されている。新型コロナウイルス感染症の影響で実施不可と判断されたものについては、代替案を講じ実施されている。 ・多様な自主事業が実施されており、良好である。	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を行う際には、打合せや協議等を行い対応した。 ・空港連携等の魅力ある企画を新規に計画し取組みを行った。 ・参加者アンケート等も参考にしながら多様な自主事業を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の活性化、PRにつながるようなさらなる魅力ある、賑わい創出になる自主事業の企画をお願いしました。
【職員・管理体制】 ・専門的な知識を持った職員が活躍しているようであるが、さらなるサービス向上のため、様々な方面の専門知識を持った職員を増やせるとい。	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなるサービス向上のため、様々な方面の専門知識を持って対応できるよう資格取得等人材育成にも力を入れた取組みを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のため、職員の研修計画を充実するように指導、助言を行っています。 ・初心にかえってコンプライアンス、ホスピタリティに欠けることがないか注意するよう指導しました。
【収支状況】 ・指定管理者としての経営については、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中、かなりの努力がなされている。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の位置付が変更となり利用者との打合せをみにつに実施し、利用方法、状況に合わせた対応を行い、良好な収支状況となるよう管理した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナの中、自主事業を積極的に実施するようお願いしました。 ・指定管理者として適切に予算を執行しているか、毎月の月次検査や事業完了検査を通じて確認してまいります。
【総合評価】 ・新型コロナウイルス感染症の影響で施設運営が難しい中、適切に管理されたと認められる。 ・利用者が減少した中で収支をプラスにしたことは評価できる。利用者アンケートでも多くの割合でよい評価をされている。今後も適正な管理をしていただきたい。 ・利用者としても様々な相談をさせていただいた。引き続き良好な施設運営、サービスの提供をお願いしたい。 ・大きな規模の公園であり、無料で使える遊具等が多く、入場者の管理が難しいため、安全管理・事故防止にはより一層力を入れて取り組んでいただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な施設運営となるよう適切に管理した。 ・収支がプラスとなるよう管理し、利用者から良い評価を頂けるよう適正な管理を行った。 ・利用者からのご意見を大切に、良好な施設運営とサービスの提供を行った。 ・安心・安全な公園となるよう、遊具の点検や、巡回業務を行い安全管理・事故防止の取組みを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに表れる公園、職員に対する高評価、好印象を維持し、さらに向上させるために、「県民から管理を任せられている」という意識を常に持ち、安心・安全な公園の管理運営にあたるよう指定管理者を指導しました。